

令和 3年8月11日

西宮市政記者クラブ各位

市立中央病院における新型コロナウイルス感染症に関する PCR検査結果の取り違えについて

当院において新型コロナウイルス感染症に関するPCR検査結果について取り違えの案件があったことが判明しましたので報告します。

- (1) 該当患者 :
・発熱外来を受診しPCR検査を受けた患者A (60歳代・女性)
・発熱外来を受診しPCR検査を受けた患者B (30歳代・男性)
(A、Bは親子で他の同居家族に陽性患者が出たため、濃厚接触者に指定されていた)
- (2) 経過 :
8月7日(土) 発熱外来を受診。患者AとBのPCR検査を実施。外注検査機関へ委託。
8月8日(日) 外注検査機関から検査結果報告のFAXを臨床検査科で受領。
臨床検査科の日直技師から日直医師(前日とは別の医師)に報告。
日直医師から患者さんに検査結果を伝えた。
その際、患者Aが「陽性」、患者Bが「陰性」が正しい結果であったが、誤って患者Aを「陰性」、患者Bを「陽性」と伝えた。
8月10日(火) 院内において検査結果が誤って伝えられていることが判明。
当院から患者さんに検査結果の訂正について連絡。
- (3) 取り違えの原因 : 検査技師から日直医師に伝達する際、FAXの紙ベースでの伝達と内線電話等による口頭伝達を実施し、ミスの防止に努めています。今回は、FAXの紙ベースでの伝達を行わず、内線電話での連絡のみになったこと、この伝達を受けた日直医師の方でも十分な確認ができていなかったことが原因と考えられます。
- (4) 病院の対応 : 誤認の事実が判明した後に、自宅待機中の患者さんに連絡をとり、合わせて西宮市保健所に報告を行いました。
また、今回の原因である院内での連絡方法の徹底については、医療安全対策室において再度検証し、院内に周知徹底することで再発防止に努めてまいります。

患者さん、家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。また、施設等に風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

お問合せ先 西宮市立中央病院 管理部 0798-64-1515